

はるかぜ書房の新刊
2022年7月上旬発売

『ドラゴンを抱きし者たち』

今、起こりうる危機！ 沖縄の海を舞台に日米中が絡み、「尖閣諸島」、
「米軍基地」、「核兵器」などのテーマを扱う時局的海洋冒険小説。

著者：蛍ヒカル

1945年10月1日、北海道に生まれる。

北海道大学・同大学院博士課程理学研究科修了後、国立旭川医科大学にて化学教員として勤務（理学博士）。

この間、蛍光に関する研究論文を、アメリカの学会誌等に多数発表。

2011年定年退職。2012年、「桃源の島」で第36回北海道文学賞大賞を受賞。『八月のイコン』（2017年）、『日記』（2017年）、『トキシン』（2020年）他著書多数。



愛する人を、そして祖国を救うため、二人の男は
深海へ向かう。

「地球上から一日も早く、核兵器が廃絶されますように」と祈念して、この小説を上梓しました。小説を通じて、「沖縄の海が、いかに緊迫し危険なのか」を、少しでも多くの人々に伝えたいと切望しております。

（著者の言葉）

発行発売 はるかぜ書房株式会社

〒248-0027 神奈川県鎌倉市笛田6丁目15番19号

ご注文 申込書	注文 数	はるかぜ書房株式会社	
		『ドラゴンを抱きし者たち』	
	冊	蛍ヒカル著 四六判 縦・並製・336頁 定価1200円（税別）	
		ISBN:978-4-909818-29-4 C0093 ¥1200E	

ご注文は JRC へ

FAX 03-3294-2177

TEL 03-5283-2230